

新学習指導要領の見取り図

編集部

○全体のスケジュール

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
小学校	移行措置 教科書採択	☆新指導要領施行		
中学校	移行措置	移行措置 教科書採択	☆新指導要領施行	
高等学校			教科書採択	☆新指導要領施行
新テスト 関連	「学びの基礎診断」 開始	「大学入学共通テスト」開始		

○新学習指導要領下の英語教科・科目一覧

校種	教科名	科目名 [標準単位時間数]	目標 CEFR	語数
小学校	中学年	外国語活動 *活動型 [年間35単位時間 (週1コマ程度)]		600～700語程度
	高学年	外国語(英語) *教科型 [年間70単位時間 (週2コマ程度)]	A1	
中学校		外国語(英語) [年間140単位時間 (週4コマ程度)]	A1～A2	1,600～1,800語程度 (現行: 1,200語程度)
高等学校	外国語 (英語)	英語コミュニケーションⅠ [3] ★ 論理・表現Ⅰ [2]	A2	1,800～2,500語程度 (現行: 1,800語程度)
		英語コミュニケーションⅡ [4] 英語コミュニケーションⅢ [4] 論理・表現Ⅱ [2] 論理・表現Ⅲ [2]	B1	
	英語 (専門課程)	総合英語Ⅰ ★ ディベート・ディスカッションⅠ ★ エッセイライティングⅠ	A2～B1	
		総合英語Ⅱ・Ⅲ ディベート・ディスカッションⅡ エッセイライティングⅡ	B1～B2	

★は必修科目 ・「英語コミュニケーションⅠ」は2単位まで減単可
・専門教科の科目の標準単位数の決定は学校設置者による

○言語材料の新旧比較（高校は「英語コミュニケーションⅠ」の「文法事項」）

	現行	新
小学校		㍿ 文 a 単文 b 肯定、否定の平叙文 c 肯定、否定の命令文 d 疑問文のうち、be 動詞で始まるものや助動詞（can, do など）で始まるもの、疑問詞（who, what, when, where, why, how）で始まるもの e 代名詞のうち、I, you, he, she などの基本的なものを含むもの f 動名詞や過去形のうち、活用頻度の高い基本的なものを含むもの ㍿ 文構造 a [主語＋動詞] b [主語＋動詞＋補語] のうち、主語＋be 動詞＋名詞／代名詞／形容詞 c [主語＋動詞＋目的語] のうち、主語＋動詞＋名詞／代名詞
中学校	㍿ 文 a 単文、重文及び複文 b 肯定及び否定の平叙文 c 肯定及び否定の命令文 d 疑問文のうち、動詞で始まるもの、助動詞（can, do, may など）で始まるもの、or を含むもの及び疑問詞（how, what, when, where, which, who, whose, why）で始まるもの ㍿ 文構造 a [主語＋動詞] b [主語＋動詞＋補語] のうち、(a)主語＋be 動詞＋名詞／代名詞／形容詞、(b)主語＋be 動詞以外の動詞＋名詞／形容詞 c [主語＋動詞＋目的語] のうち、(a)主語＋動詞＋名詞／代名詞／動名詞／to 不定詞／how（など）to 不定詞／that で始まる節、(b)主語＋動詞＋what などで始まる節 d [主語＋動詞＋間接目的語＋直接目的語] のうち、(a)主語＋動詞＋間接目的語＋名詞／代名詞、(b)主語＋動詞＋間接目的語＋how（など）to 不定詞 e [主語＋動詞＋目的語＋補語] のうち、(a)主語＋動詞＋目的語＋名詞／形容詞 f その他 (a) There ＋ be 動詞＋～、(b) It ＋ be 動詞＋～（＋for～）＋to 不定詞、(c)主語＋tell, want など＋目的語＋to 不定詞 ㍿ 代名詞 a 人称、指示、疑問、数量を表すもの、b 関係代名詞のうち、主格の that, which, who 及び目的格の that, which の制限的用法 ㍿ 動詞の時制など：現在形、過去形、現在進行形、過去進行形、現在完了形及び助動詞などを用いた未来表現 ㍿ 形容詞及び副詞の比較変化 ㍿ to 不定詞 ㍿ 動名詞 ㍿ 現在分詞及び過去分詞の形容詞としての用法 ㍿ 受け身	㍿ 文 a 重文、複文 b 疑問文のうち、助動詞（may, will など）で始まるものや or を含むもの、疑問詞（which, whose）で始まるもの c 感嘆文のうち基本的なもの ㍿ 文構造 a [主語＋動詞＋補語] のうち、主語＋be 動詞以外の動詞＋名詞／形容詞 b [主語＋動詞＋目的語] のうち、(a)主語＋動詞＋動名詞／to 不定詞／how（など）to 不定詞、(b)主語＋動詞＋that で始まる節／what などで始まる節 c [主語＋動詞＋間接目的語＋直接目的語] のうち、(a)主語＋動詞＋間接目的語＋名詞／代名詞、(b)主語＋動詞＋間接目的語＋how（など）to 不定詞、(c)主語＋動詞＋間接目的語＋that で始まる節／what などで始まる節 d [主語＋動詞＋目的語＋補語] のうち、(a)主語＋動詞＋目的語＋名詞／形容詞、(b)主語＋動詞＋目的語＋原形不定詞 e その他 (a) There ＋ be 動詞＋～、(b) It ＋ be 動詞＋～（＋for～）＋to 不定詞、(c)主語＋tell, want など＋目的語＋to 不定詞、(d)主語＋be 動詞＋形容詞＋that で始まる節 ㍿ 文法事項 a 代名詞 (a)人称や指示、疑問、数量を表すもの、(b)関係代名詞のうち、主格の that, which, who、目的格の that, which の制限的用法 b 接続詞 c 助動詞 d 前置詞 e 動詞の時制及び相など：現在形や過去形、現在進行形、過去進行形、現在完了形、現在完了進行形、助動詞などを用いた未来表現 f 形容詞や副詞を用いた比較表現 g to 不定詞 h 動名詞 i 現在分詞や過去分詞の形容詞としての用法 j 受け身 k 仮定法のうち基本的なもの
高等学校	㍿ 不定詞の用法 ㍿ 関係代名詞の用法 ㍿ 関係副詞の用法 ㍿ 助動詞の用法 ㍿ 代名詞のうち、it が名詞用法の句及び節を指すもの ㍿ 動詞の時制など ㍿ 仮定法 ㍿ 分詞構文	a 不定詞の用法 b 関係代名詞の用法 c 関係副詞の用法 d 接続詞の用法 e 助動詞の用法 f 前置詞の用法 g 動詞の時制及び相など h 仮定法